【開始予定】18:45

前から詰めて
お座りください。

※席の埋まり具合によっては、別途案内することがあります。

防災・衛生説明会

2025年5月16日（金）

配付資料

- レジュメ
- 楡陵祭2025防災・衛生ガイドブック
- 札幌市北消防署からの指導について
- 防災・衛生事項に関する確認書

楡陵祭における
衛生管理について

流れ

1. 食品を取り扱う人に関する注意事項
2. 調理に関する注意事項
3. その他重要な注意事項
4. 食中毒を予防するために
5. 仮設水道・簡易水道について

実際にあった集団食中毒の事例1

地域のお祭にて冷やしきゅうりを提供

↓

700人以上に下痢・腹痛の症状

↓

腸管出血性大腸菌「O157」が検出

実際にあった集団食中毒の事例2

大学祭前日、クレープの皮を生地から大量に作り置き・常温放置

↓

クレープの皮で黄色ブドウ球菌が増殖し、70人以上に腹痛・嘔吐の症状

↓

緊急で全企画中止

↓

翌年は飲食提供全面禁止

なぜ、食中毒が発生したのか

事例1：冷やしきゅうり

- 漬け込む際に、きゅうりを屋外で2～3時間**常温放置**
- 1つの容器で**洗浄を行わずに**大量に漬け置きを行う
- 調理者のほとんどが手洗い時に石鹸を使用して手洗いをしていない

事例2：クレープ

- **前日から**、クレープの皮を大量に作り置き・常温放置

食中毒予防のための三原則

- つけない
- ふやさない
- やっつける

榆陵祭2025衛生基準

食品を取り扱う人に関する注意事項

・手指の洗浄・消毒を徹底する

・金銭を扱わない

・体調不良時は調理に参加しない

三角巾
（髪全体を覆うことのできる清潔な帽子）

アクセサリー類を外す

マスク

エプロン
（胸当てのもの）

使い捨て手袋
（2時間に1度交換）

爪は短く切る
マニキュアは落とす

調理に関する注意事項①

- **前日からの仕込みや調理・作り置きは絶対にしないでください**
- どのような場合であっても**肉・魚介類の切り分けはできません**
- 野菜等を切り分ける場合は必ず**提供する当日**に給排水設備のある清潔な屋内で行ってください
- **肉・魚介類・卵・乳製品類**は必ず冷蔵庫に保存してください
- 食品の**常温放置は厳禁です。営業終了後に冷蔵庫などに食品を放置することもできません。**

調理に関する注意事項②

- 一度に大量に調理せず、こまめに調理してください
- 食品を解凍するときは冷蔵庫・クーラーボックス・電子レンジを使用して解凍してください
- **調理用使い捨て手袋を使用する場合でも食品に直接触らず、調理器具を用いてください**
- 加熱後は食品の種類に関わらず、切り分け等の加工をしないでください

調理に関する注意事項③

- ミキサー、フードプロセッサー、卵・乳製品を調理した器具は**20分に1度**洗浄をしてください
- 麺類をゆでるお湯は**1時間に1度**交換してください
- スープ、カレー、おでん、米などは2時間以内に提供できる量のみを調理し、**提供まで加熱し続けてください**
- 開封済みの調味料は冷蔵庫で保存してください、未開封のものについてはクーラーボックスまたは冷蔵庫で保存してください

その他重要な注意事項

- 屋外で食品を提供する団体はテントの**両側面、背面の 3面**を覆う横幕を張ってください
- 調理した食品の保存は**2時間以内**にしてください
- 来場者には食品をイートインスペースで食べるよう呼びかけ、**絶対に持ち帰らないよう**に周知してください
- **売り歩き、来場者への試食・試飲は禁止です**

仮設水道・簡易水道について

仮設水道

高等教育推進機構北側と南側、中央食堂南側、3ヶ所に設置される共用の水道

簡易水道

区画内で団体構成員の手や調理器具を洗浄するために設置するもの

簡易水道の設置に必要なもの

コック付きポリタンク、机、ペーパータオル、バケツ、石鹸

- 屋外で食品を提供する団体は**必ずテント内に簡易水道を設置**してください
- **簡易水道の水 は仮設水道の水を 用いず、各団体で用意した飲用水を使用してください**
- 調理器具や手の洗浄に用いる際に使用してください
- 机以外の物品は楡陵祭事務局で手配しませんので必ず各団体で用意してください

仮設水道

- 高等教育推進機構の北側と南側、中央食堂南側に設置される水道
- 楡陵祭期間中は**高等教育推進機構正面玄関横の水道は使用できません**
- **調理器具の洗浄に限って**ご利用ください
- **決して食品を扱わないでください**
- 仮設水道に固形物を流さないでください
- 調理器具に固形物が付着している場合は、
  あらかじめ区画内で取り除いてください

お問い合わせ

楡陵祭事務局衛生担当

MAIL：nire.eisei@hokudaisai.com

学生支援課からの伝達

楡陵祭における防火対策について

北海道大学楡陵祭事務局　防災担当
Mail: bousai@hokudaisai.com

使用器具について

火器器具＝火や熱を発するすべての機材

例）発電機、七輪

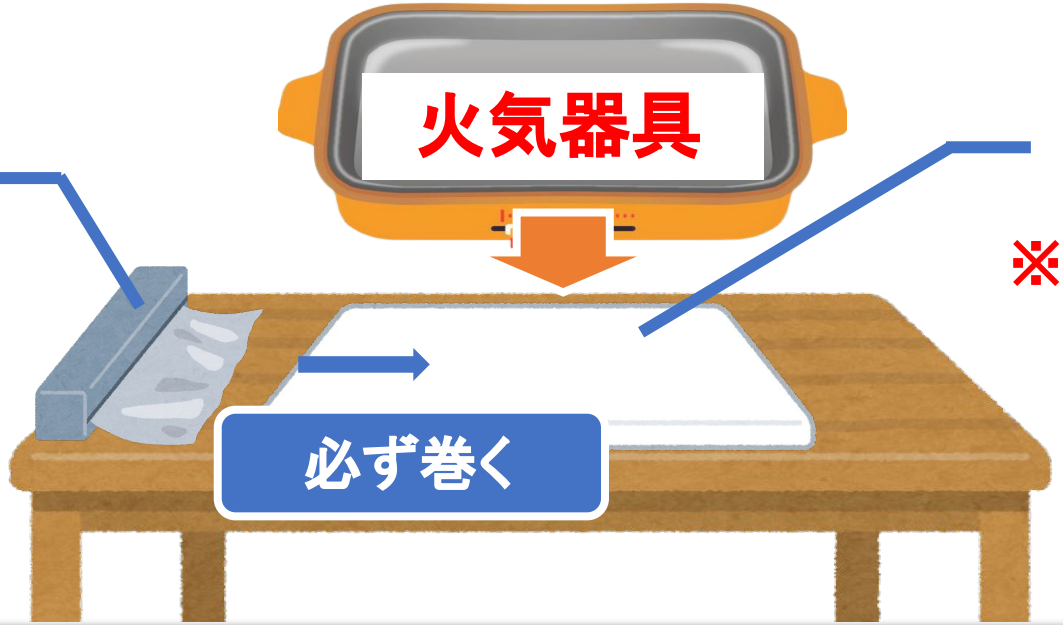
電気機器＝電気を使用するすべての機器

例）ホットショーケース、冷蔵庫

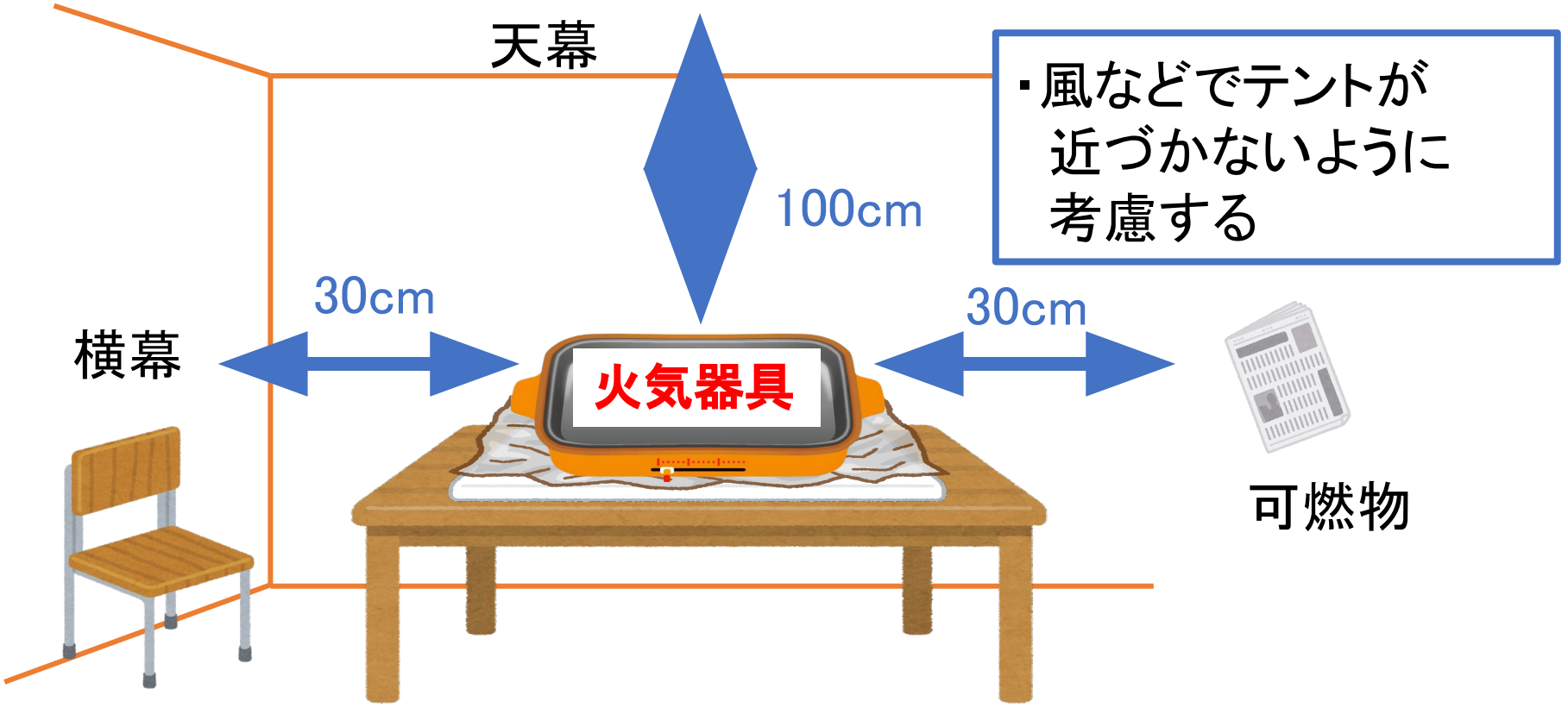
申請していない器具は、絶対に使用しない

火気器具使用の基本事項

火気器具は水平で安定した場所で使用する。



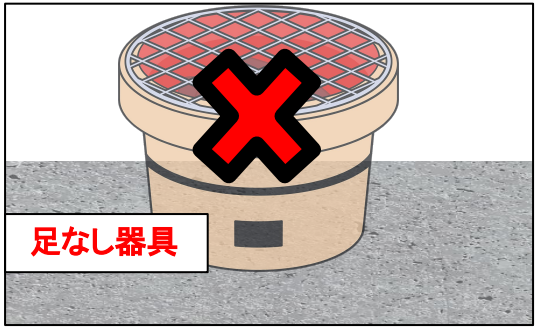
火気器具使用の基本事項

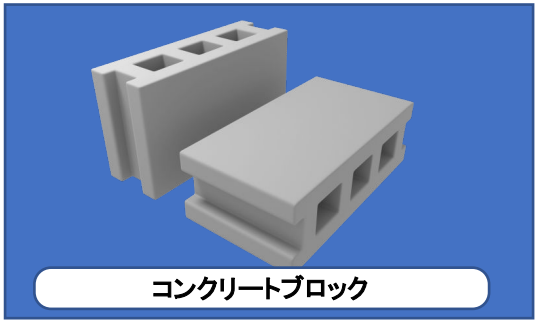


・風などでテントが近づかないように考慮する

炭火使用に関する事項①

- 火力が強いので十分注意して扱う
- 使用器具申請に**脚**があるか必ず明記
- 脚が低い場合（50cm未満）
  必ず**コンクリートブロック**を利用





※檜陵祭事務局が貸し出しております

炭火使用に関する事項②

- 芝生の上で器具を扱わない

- 火消しつぼ、消火用バケツを必ず用意

※使用後の炭火も管理を徹底する

※消火用バケツには水を入れておく

※各団体で用意してください

- 消火方法について事前に **必ず確認**

参考：広島市「消防」

ガソリンの特性について

◆性質

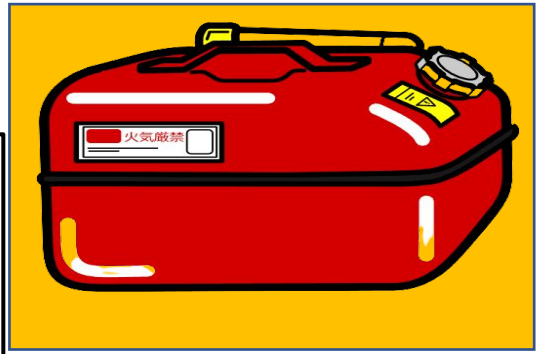
・引火点は、マイナス40℃以下
・自動車用ガソリンはオレンジ色に着色している。

◆危険性

・極めて引火しやすい。
・揮発しやすく、蒸気は空気より約3～4倍重いので、低所に滞留しやすい。
・流動など（容器を激しく揺らすなど）の際に静電気を発生しやすい。

ガソリン使用に関する事項

ガソリンは必ず **ガソリン携行缶** に保管してください



設置場所について

・テントの **内部**
　・火気器具から十分離れている
・**直射日光** が当たらない
・人の目が届く

蓋について

- 蓋を開ける前に必ず **ガス抜き** を行う
- **蓋を開けた状態で絶対に放置しない**

ここをひねってガス抜きを行う

→https://www.youtube.com/watch?v=7f0u1AiwCac&list=PLz9NfKQizGqPeG_bE1xNckvMvv4GLR7i4

事故事例　京都府福知山市花火大会 露店爆発事故

- 2013年8月15日19時30分
- 京都府福知山市
- ベビーカステラ店の店主が発電機に給油をしようとガソリン携行缶の蓋を開けたところ、内圧によりガソリンが霧状に噴出し、付近にいた見物客に降りかかるとともに、付近の火気に引火し被害が拡大した。

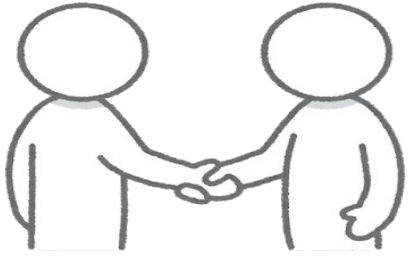
- 死者3名　重軽傷者59名

ガソリン給油の際の注意事項

- ガソリンを入れる際には
  必ず発電機の電源を止める

- **明るい時間帯** に入れる
  →日没前に残量を確認

- **2人以上** で行う



ガソリン漏れ事例

◆昨年の事例

①発電機にガソリンを入れる際、
　誤った場所に入れてしまった。

②発電機にガソリンを入れる際、
　勢い余ってこぼしてしまった。

ガソリン漏れ対応に関する事項

量に関わらず …

①**火気器具・電気機器** の使用を停止する。

②**可燃物**を遠ざける。

③近くの北大祭スタッフに伝える。または、 N204 楡陵祭事務局室 (TEL:011-709-5037) に連絡をする。

④**漏れたガソリンにタオルなどを当ててできるだけ吸収させる。**

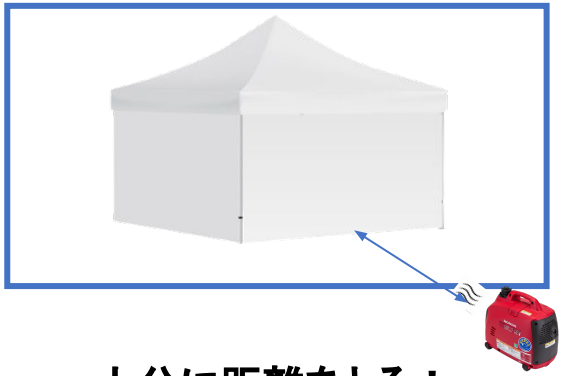
※ガソリンを吸収させるためのタオルなどはあらかじめ準備しておくことを推奨します。

※近隣の区画に発電機の使用中断をお願いすることがあります。

発電機使用に関する事項

- 十分注意して運搬する
- 発電機は<u>テントの外に置く</u>
- コンセント部分が
  濡れないようにする
- **排気口を可燃物には向けない**

※画像はあくまで例です※



<u>十分に距離をとる！</u>

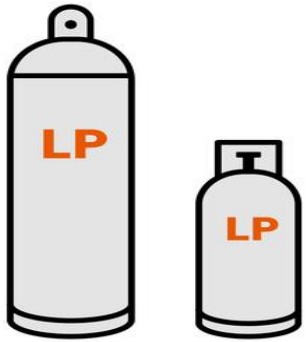
ドラムコードに関する事項

- 火災防止のため、ドラムコードは
  完全に伸ばした状態 で使用する
  →伸ばさずに使用した場合、
  発火・断線する可能性がある

- **雨天時** はドラムコードを**テント内**に置く

プロパンガス使用に関する事項①

- ゴムホースの長さは **2m以内** とし、接続部分をホースバンドなどで締めつける
- 使用前にゴムホースにひび割れなどの劣化がないか確認する
- ガスボンベは **直射日光の当たらない通気性の良い場所** に設置する
- ガスボンベは倒れないように **固定する**
- ガスボンベを **火気器具の近く** に置かないようにする



プロパンガス使用に関する事項②

・プロパンガスとガス器具を繋ぐには資格が必要

・ガスを運搬・保管すること にも資格が必要

・プロパンガスの交換等を行いたい場合は、
レントオール本部テント（体育館前）に連絡

・北大生協を経由して購入したプロパンガスのみ
使用を認めます。

ガス漏れの可能性がある場合

少しでも疑問を感じたら、必ず使用を停止！

〇ガス漏れのサイン

・ガスのにおい、「シュー」という音がする

・ガス器具がいつまでも点火しない

〇必ず行うべき対応

①プロパンガスの元栓を閉じる

②すべての火気器具（発電機などガス器具以外も含む）の使用を停止する

③近くの北大祭スタッフに伝える。または　N204楡陵祭事務局室

（TEL：011-709-5037）に連絡する。

レントオール説明会について

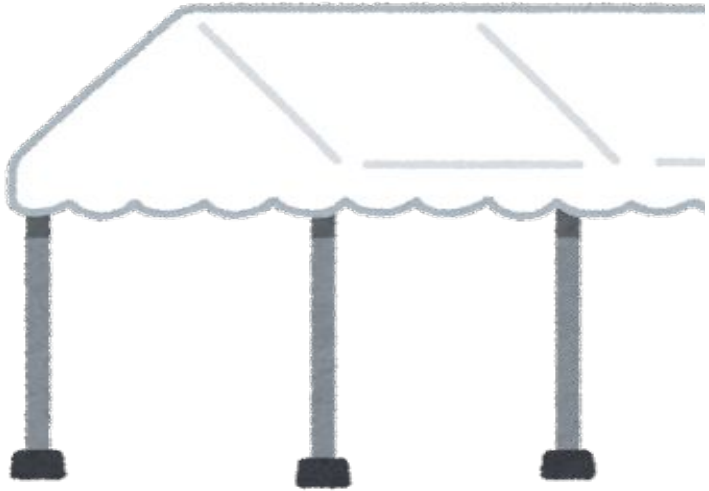
【日時】5月23日（金）18：45～（受付終了次第開始）
【場所】Sky HALL
【対象】発電機・プロパンガスを使用する団体
【出席者】防災・衛生指導者
【持ち物】楡PASS・防災・衛生ガイドブック
※出席できない場合は事前に連絡してください。
※ガイドブック p.6の割り振りは、5月14日時点のものです。
※無断欠席した場合は、楡陵祭に参加できません。

投光器と可燃物の距離

テントや装飾などの可燃物と投光器の距離が近いと危険

→なるべく離した角度・距離で設置

角度・距離
を十分にとる



事故事例　東京デザインウィーク火災死亡事故
日時　　平成28年11月
場所　　東京都新宿区霞ヶ丘町明治神宮外苑

アートイベント「東京デザインウィーク2016」で展示されていた木製のジャングルジムのオブジェが燃え、遊んでいた**男児（当時5歳）が死亡した**。
オブジェは木くずを敷き詰めた、高さ2.7メートル、幅3.8メートル、奥行き3メートルの**木製オブジェの中心部で白熱電球の投光器点灯**、辺りが暗くなり、ライトアップのため作品内部に設置した。
設置した**約20分後に出火し**、数秒で全体に燃え広がったとみられる。

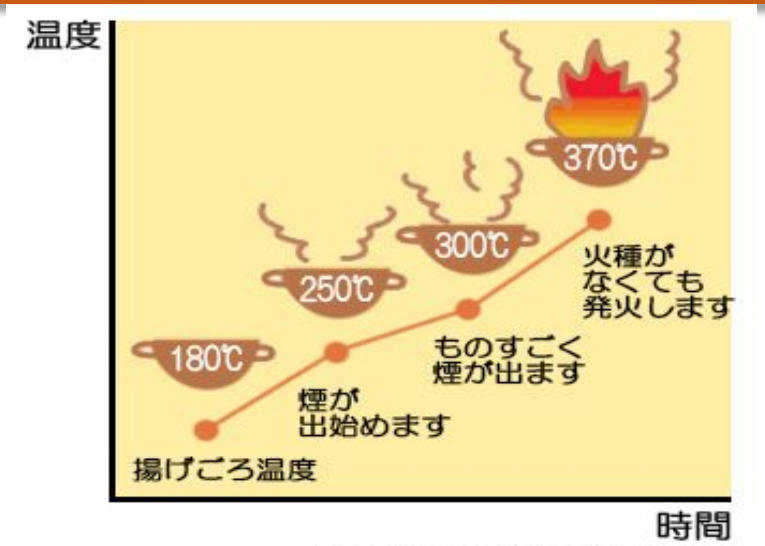
油の使用について

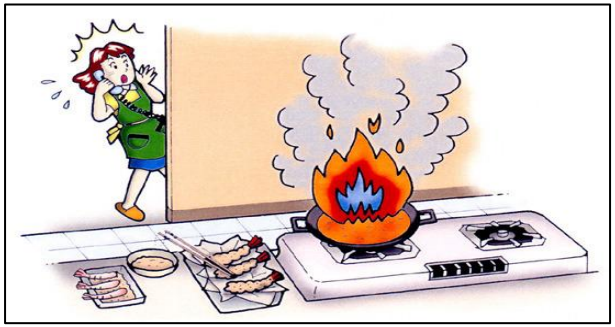
・油の発火温度＝約 370～380℃

・白い煙が出たら危険のサイン

・油を使用したまま放置しない

・離れるときは必ず火を消す





水を使った消火は命の危険も！！

水をかけると一気に気化することで、水の体積が　1700倍に膨張し、周囲に火のついた油をまき散らします。全国では誤った消火により毎年、死者が出ています。

カセットコンロを使用する場合は、カセットボンベが高温にならないようにする。

カセットボンベやスプレー缶の爆発に注意！！

ファンヒーターなど、熱量が強くない暖房器具でもわずかな放置で爆発を引き起こします。
すべての窓ガラスが吹き飛ぶだけでなく、壁が吹き飛んだ事例もあります。

火災時の対応①

◆主な対応

- 初期消火（消火器）
- 通報（119）
- 避難、誘導

火災時の対応②

○119番通報要領　「指令管制員に聞かれること」

1　火事ですか救急ですか？

2　住所を教えてください

3　状況について教えてください

・何が燃えていますか？

・けが人はいますか？

・初期消火の状況は？　　など

落ち着いて誘導に従って回答して下さい

消火器に関する事項①

・消火器設置区画を使用する団体が消火器を設置する。

・消火器は**テント前面のよく見える 位置**に設置する。

・他の団体が使用する可能性もあることを考慮する。

・使用する際はためらわず使用する。

消火器に関する事項①

消火器設置区画

【Aブロック】
A1,3,4

【Bブロック】
B1,4,6,9

【Cブロック】
C2,4,6,9,11,12,15,16

【Dブロック】
D2,3,5,8,9,12,
13,16

【Eブロック】
E1,2,5,6,8,11,12,
15,16,19,20,22,25

【Fブロック】
F1,3,5,6,8

【Gブロック】
G1,4,5,7,9,11,
12,15,16

【Hブロック】
H1,2,5,6,9,11,
13,14,16

【Iブロック】
I1,3,5,8,9,11,13,15,
16,19,21,23,26

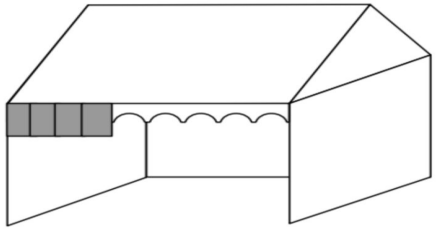
消火器に関する事項②

・消火器設置区画を使用する団体は

「 消火器設置区画証 」を

必ず外から 見えるように掲示する

掲示→



・消火器設置区画を使用する団体は

消火器と消火器設置区画証 を配分所で受け取る

消火器設置区画証

消火器に関する事項③

○消火器・消火器設置区画証の貸出

【日時】6月5日（木）18:00～22:00

【場所】ブロックによって異なります。

A・B・C＝N204楡陵祭事務局室前配分所

D・E・F＝北部配分所

G・H・I ＝南部配分所

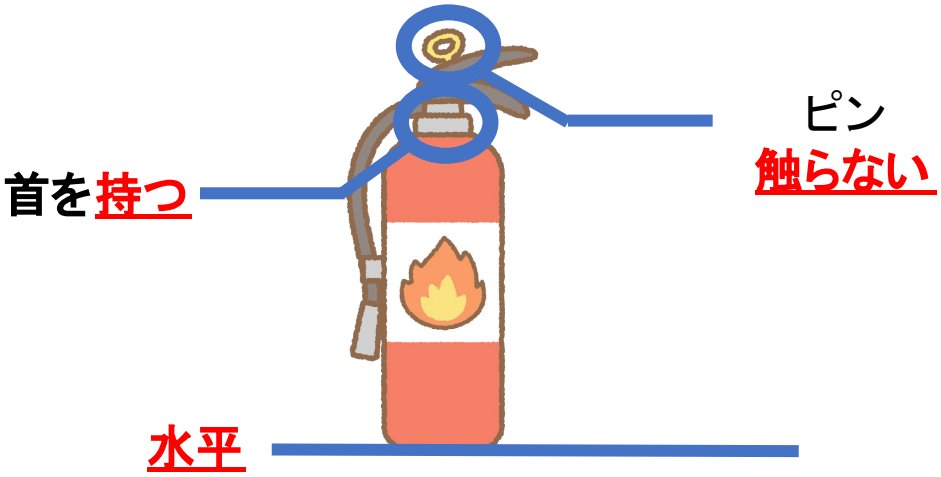
消火器に関する事項④

◆消火器運搬時の注意点

消火器の **首を持つ**

黄色のピンは **触らない**

水平に持つ



消火器に関する事項⑤

- 消火器の使い方

1.安全栓を抜く

2.ホースを火元に向ける

3.レバーを握り放射する

火事を見かけた際は近くの消火器を

<u>ためらわずに</u>使用して消火活動に努めてください

※火炎が身長以上になった場合はすぐに避難

消火器に関する事項⑥

・消火器を紛失・破損・故障した場合は補償金6000円を

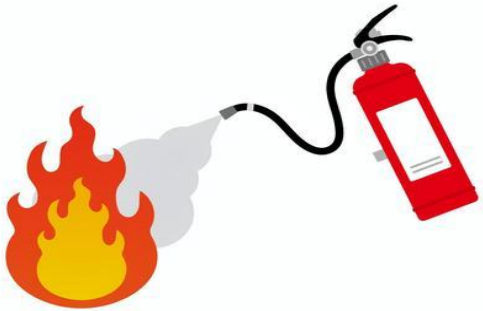
　楡陵祭終了後にお支払いいただきます

※適切な利用と認められる場合には支払いの必要はありません。

・使用できなくなった消火器は速やかに取り替えますので

　配分所までお持ちください

・火元に向かって使用する



消防検査について

営 業 開 始 前 に 消 防 からの 検 査 を 受 けてください。
検査の時刻までに、全ての営業準備を完了して下さい。

【時刻】

※検査が終了するまで 全ての火器器具・電気器具 は使用できません。

10:00～　G・H・I ブロック
10:20～　F　　ブロック
10:50～　D・E　ブロック
11:20～　A・B・C ブロック

※検査が終了しないと 営業開始ができません。
※原則再検査はありません

自己点検チェックシートに関する事項①

火気器具を使用する模擬店は

自己点検チェックシートを掲示する必要があると条例で定められています。

※配付は**5月27日（火）屋外直前説明会**

自己点検チェックシート

2025 年 6 月＿＿＿日

点検実施者　（氏名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

下記のとおり、対象火気器具等の使用及び露店等の開設に伴い、防火安全の自己点検を行いました。

記

点検内容	チェック欄
①火気器具の使用方法が適切ではないことから、火災が発生するかもしれない。	
周りには可燃物を置かない（風でテントなどが近づかないようにする）（投光器を含む）。	□
水平にしっかり固定された不燃性の置台の上で使用する。	□
②火気器具を使用中に火災が発生したが、消火器がない、またはどこに消火器がおいてあるのかわからず、迅速な初期消火ができず、露店等が全焼し、来場者が死傷するかもしれない。	
使用期限の経過していない消火器を準備する。	□
準備した消火器がどこに置いてあるのか、露店等の関係者全員で確認する。	□
露店等の関係者全員で、消火器の使用方法を確認する。	□
③ガスボンベとゴムホースの接続不良やホースのひび割れがあり、そこからガスが漏れ出し、引火または爆発するかもしれない。	
ゴムホースの長さは2m以内とし、接続部分をホースバンド等で締め付ける。	□
使用前に、ゴムホースにひび割れ等の劣化がないか点検する。	□
ホースの継ぎ足し、三方継手により二又分岐させない。	□
④業務中の接触や強風・地震によりガスボンベが転倒し、来場者がけがをしたり、ガスが漏れ出て引火または爆発につながったりするかもしれない。	
ガスボンベは、直射日光の当たらない通気性の良い場所に設置する。	□
ガスボンベは、転倒しないようロープ等で固定する。	□
⑤調理中に火のついた物や炭火がコンロや火鉢の下に落ちる、または炭の残り火が他の物に引火して、火災が発生するかもしれない。	
コンロや火鉢の下には、不燃材料のものを敷く。	□
炭の残り火は、完全に消火し、紙くず等と分別して処理する。	□
⑥業務中に、整理整頓されていないところやごみ集積場所に放火されるかもしれない。	
露店等の周囲は、整理整頓しておく。	□
ごみは、指定された時間に指定された場所へ出し、放火をされないようにする。	□
⑦火災発生時、頭の中が真っ白になり、初期消火や119番通報、適切な避難誘導ができないかもしれない。	
火災発生時に連絡しなければならない場所（消防・催しの主催者等）を確認する。	□
火災発生時の来場者の避難誘導要領を確認する。	□
⑧発電機の使用方法が適切ではないことから、火災が発生するかもしれない。	
平坦で安定した屋外に置き、周囲に可燃物を置かない。	□
燃料を給油するときは、必ず発電機を停止させる。	□
ガソリンは専用の容器に入れ、高温になる場所を避け、必ず目の届くところに置く。	□
ガソリンの容器を開ける前には、必ずエア抜きをする。	□

消防検査で指摘の多い事項①

・火気器具（熱を発する機器）とテント・装飾品が十分に離れていない

→椅子、荷物などを使って離隔

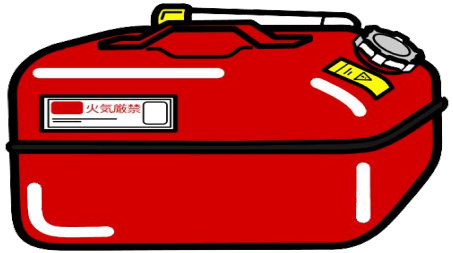
・可燃物が火気器具周辺に散乱している

→定期的な掃除で清潔な環境を維持

消防検査で指摘の多い事項②

・ガソリン携行缶の位置

→ガソリン携行缶は**テントの中に**



・ドラムコードを巻いたまま使用している

→ドラムコードは**必ず解いて使用**

・ドラムコードが区画の外にはみ出している

→**天候不良時危ないので必ずテント内に**

常駐義務について

火気器具または飲食物を扱う団体には、**活動時間中に対象者のうち**
少なくとも 1 名をテントに常駐させることが義務付けられています。

◆ 常駐義務対象者

- 団体責任者
- 副団体責任者
- 防災・衛生指導者
- 団体会計
- **〈本年より新設〉常駐スタッフ→ 事前申請が必要**

常駐スタッフ申請

【期間】**5月16日（金）20:00～23日（金）19:50**

【方法】**参加団体用公式Webサイト**

【内容】常駐スタッフとして登録したい団体構成員の

名前・メールアドレス（**最大4名**）

※団体ごとの申請は任意

（**常駐スタッフを置かなくても良い**）

※申請後、**常駐スタッフ向け防災・衛生テスト** の受験が必須

防災・衛生テストについて①

本説明会で伝達した事項について、より深く理解をしていただくためのテスト

受験していただくのは**常駐義務対象者**
団体責任者/副団体責任者/防災・衛生指導者/団体会計
＋常駐スタッフ（最大4名） の最大８名

防災・衛生テストについて②（係対象）

【対象】団体責任者/副団体責任者/防災・衛生指導者/団体会計

【期間】本説明会終了後～ 5月23日（金）23:50

【方法】Googleフォーム（メールにてURLを送信）

※防災・衛生説明会の内容を共有した上で、

必ず対象者本人が回答してください

※防災・衛生テストに1名でも回答いただけない場合、

楡陵祭に参加することはできません

※テストの点数が著しく低い場合、特別な対応を取る場合があります

防災・衛生テストについて③（常駐スタッフ 対象）

【対象】常駐スタッフ

【期間】5月24日（土）20：00～　5月31日（土）23：50

（常駐スタッフ申請締切翌日～）

【方法】Googleフォーム（メールにてURLを送信）

※防災・衛生説明会の内容を共有した上で、

必ず対象者本人が回答してください

※防災・衛生テストに1名でも回答いただけない場合、

楡陵祭に参加することはできません

※テストの点数が著しく低い場合、特別な対応を取る場合があります

防災・衛生事項に関する確認書について

【提出期限】～5月23日（金）20:00

【提出先】高等教育推進機構N204楡陵祭事務局室

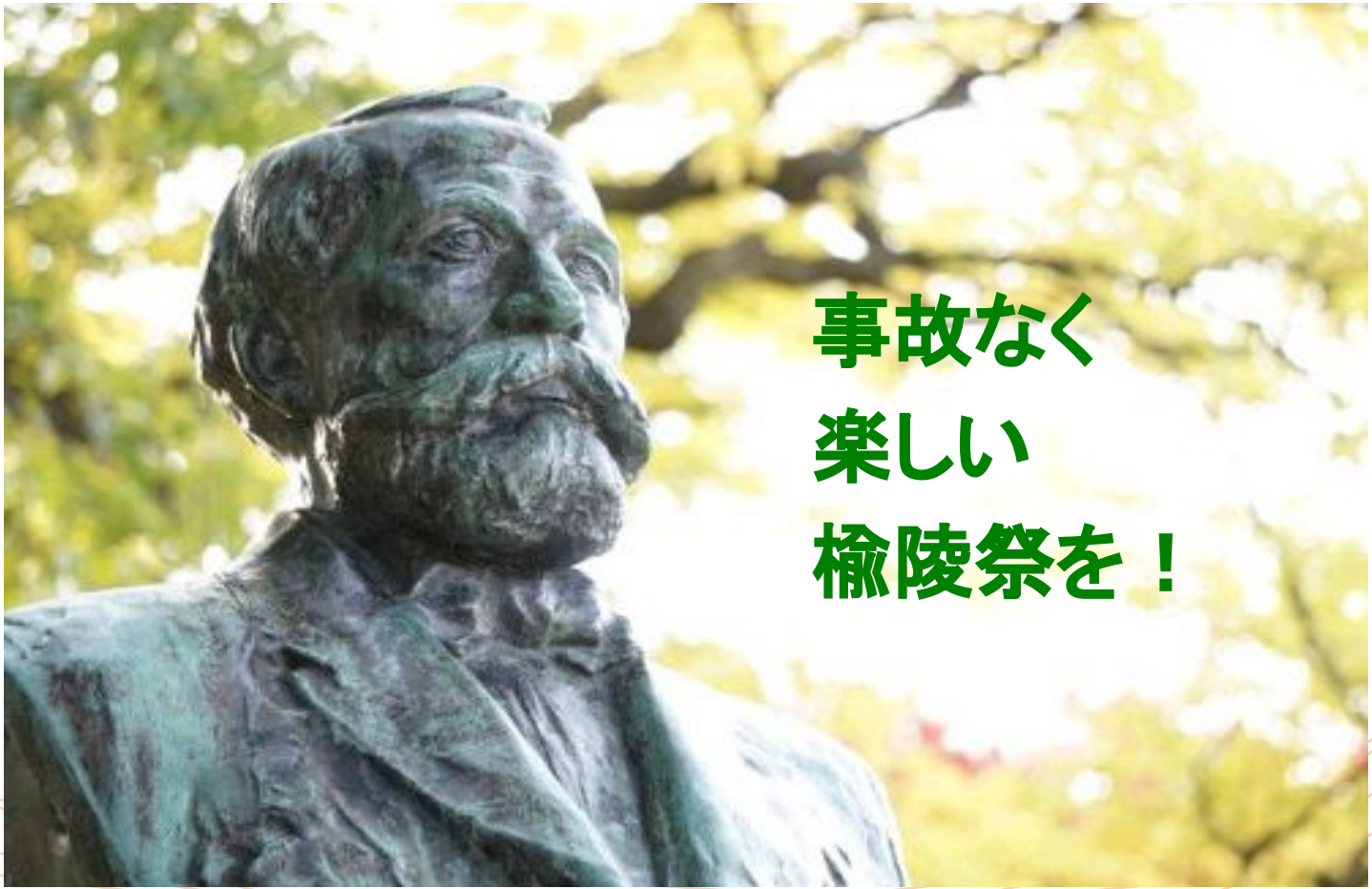
※本日説明した防災・衛生に関する事項を、

確認書に記載 の方法で団体構成員に共有してください。

※**係の4名全員 が防災・衛生テスト を受験した後**、

必要事項を記入して、提出してください。

※提出いただけない場合、**楡陵祭に参加することはできません**


事故なく
楽しい
楡陵祭を！

今後の説明会

5月23日（金）レントオール説明会

防衛指導者

5月26日（月）屋内直前説明会

5月27日（火）屋外直前説明会

レントオール説明会

【日時】5月23日（金）18：45～（受付終了次第）

【場所】Sky HALL

【対象】発電機またはガス器具 を使用する団体

【出席者】防災・衛生指導者

【持ち物】楡 PASS・防災・衛生ガイドブック

※出席できない場合は事前に連絡してください。

屋外・屋内直前説明会

○屋外直前説明会（屋外団体のみ）

【日時】5月27日（火）18：45～

○屋内直前説明会（屋内団体のみ）

【日時】5月26日（月）18：45～

【場所】Sky HALL

【出席者】団体責任者

【持ち物】楡 PASS・準備ガイドブック

本日締切の提出物

共

- 楡陵祭2025における
  安全運営規則の同意書

外

- 使用食品リスト訂正（メール）
- 使用器具申請（Webサイト）

5月23日（金）締切の提出物

共

・防災・衛生事項に関する確認書

@N204楡陵祭事務局室　～20:00

・防災・衛生テスト（係）

@Googleフォーム　　～23:50

外

・常駐スタッフ申請　@Webサイト　～19:50

団体の呼び出し

0145、0202

＜同意書未提出（説明会終了時点）＞

0001、0009、0043、0210、0315